

事務事業名	雲南市農林振興協議会補助金	所属部	産業振興部	所属課	農林振興課
政策名	総合計画体系 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G	畜産グループ	課長名	高野 耕治
施策名	(33)農業の振興	担当者名	高橋 司	電話番号 (内線)	0854-40-1051 3703
基本事業名	(099)担い手の育成	予算科目	会計 款 項 目 中事業 01 310 05 25 57	農林振興協議会補助金	

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (17年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)	雲南市における農林業の振興対策について関係団体が相互に連絡調整を図り農業振興を図る。 構成団体:島根県普及部・JA雲南・飯石森林組合・大原森林組合・NOSAI出雲・担い手代表・野菜生産組合・雲南市和牛改良組合 ①協議会事務局は市の農林振興課 ②補助金申請に対する補助金交付など ③協議会の運営、総会・幹事会・専門部会の開催	平成17年度に、島根県・雲南市・雲南市農業委員会・JA雲南・出雲広域農業共済組合・大原森林組合・飯石森林組合等の農林関係団体の相互の連絡調整機能を図り、農林業の振興を図るため組織された。

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体 計画
補助金 7100千円	事業内訳						
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円	1,465	8,551	7,100	7,100	7,100
	事業費計(A)	千円	1,465	8,551	7,100	7,100	7,100
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	人件費						
①補助金申請に対する補助金交付など	正規職員従事人数	人	1	1	1		
②協議会の運営、総会・幹事会・専門部会の開催	延べ業務時間	時間	120	120	120		
	人件費計(B)	千円	458	467	473	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,923	9,018	7,573	7,100	7,100

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	1. 補助金交付 2. 総会の開催 3. 幹事会、専門部会の開催	ア 総会開催数	回	1	1	1	1	1	1
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ 幹事会・専門部会開催数	回	1	1	1	1	1	1
	23年度と同様	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	農家・林家	⑥ 対象指標							
		ア 農家戸数	戸	5,587	5,587	5,128	5,128	5,128	
		イ							
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	雲南市の農林業振興を図るため行政・農林業団体との総合的調整を行い、農家の育成を図る。	ア JA雲南販売額	億円	26.8	25.7	23.2	26	26	
		イ							
		ウ							
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
農家所得の向上	ア JA雲南販売額	億円	26.8	25.7	23.2	26	26		
	イ								

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は どう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比 べてどう変わったのか?	② この事務事業に関する これまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者 (市民、議会、事業対象者、利害関係者等)から どんな意見や要望が寄せられているか?
農業従事者の高齢化や、担い手の不足等により 耕作放棄地等の増加が見られるようになって きた。	専門部会・幹事会の定期的な開催を 通じ、行政・農林業団体との連携強化 を図る。	補助金の増額要望がある。 市内の農林関係団体の連携を図り、農林施策の実 効ある執行を期待されている。

事務事業名	雲南市農林振興協議会補助金	所属部	産業振興部	所属課	農林振興課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 農林業振興協議会の取組が市や関係団体への施策へ反映されることにより、農林業の担い手の育成・確保が図られており、農業振興に結びついている。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 雲南市の農林業振興のためには行政と農林関係団体の連携が不可欠であり、これをまとめ事務局を受け持つのは雲南市が妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 対象は農家・林家であり、行政と農林関係団体が連携を取り一定の方針に基づき生産者の育成を図ることで担い手を確保することが出来るため適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 活動回数を更に多くすることで向上の余地がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 行政と農林関係団体との連携機能がなくなり農林業の振興に影響を及ぼす。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 農林関係の組織を雲南市農林業振興協議会に統合している。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事業費は市の農林業の振興を図るため必要な額であり、補助金の増額要望等もあり削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 適切な事業実施を図っており、業務時間等の削減余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 構成員のJA、森林組合等から負担金を徴収する必要がある。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	本協議会は市の農林業施策を進める上で重要な組織であり、更に連携を深め農林業の振興を図って行く必要がある。																								
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		●	×																					
	低下		×	×																					
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																									
特になし																									